



# 川崎大師ロータリークラブ 週報

会長 須山 文夫  
 副会長 石渡 和治  
 副会長 星野 祐治  
 幹事 八尋 国彦  
 SAA 小林 勇次

例会日:毎週水曜日 PM12:30~  
 例会場:大本山川崎大師平間寺信徒会館  
 事務局:〒210-0812 神奈川県川崎市川崎区東門前1-15-10 カーサ石井1F  
 Tel:044-277-7569 Fax:044-288-8550  
 URL <http://www.kawasakidaishi-rc.com/> E-mail:daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp

第2262回（本年度 第30回）例会 令和2年6月17日 一晴一

- 司 会 星野祐治副会長
- 点 鐘 須山文夫会長
- 齊 唱 「それでこそロータリー」

本日のゲスト紹介 須山文夫会長  
 第2590地区 ガバナー 轟 淳次様  
 第2590地区 地区幹事 鈴木 慎二郎様

ご挨拶 第2590地区ガバナー 轟 淳次様  
 残すところあと2週間弱となりましたが、今思いますとロータリーの前半12月の末までは皆様のおかげで地区大会はじめ各クラブの公式訪問も無事終わることができました。誠にありがとうございました。昨年末多少のトラブルが発生してからコロナ船が横浜港に入港したり、コロナで例会がストップしてしまったりロータリー事業もいろいろなところで延期、または中止という状況になりました。そういうことを考えますとあと2週間弱でございますが最後の締めくくりまで、これ以上の困難に等しいような難題にはぶつかりたくないなというおmoiをしております。想像してしまっただけではいけないのですがこのコロナで企業経営が思わしくなくなる会員の方々も何名かいるのかなと。できれば各クラブでそういう方がおみえになれば皆さんのお力でぜひお引き留めいただきたい、それと同時にクラブ運営のあり方も今年度までの運営のあり方と7月1日からの運営のあり方が変わっていくものだと思っております。年度会費の軽減化をはかるとか、これまで例会4回を中心にされていたとおもいますがそのうちのいくつかはZOOM会議に切り替える、またはボランティア活動に切り替えて、本来は皆様とフェイスToフェイスでいろいろな事業をしなければいけないのですが密ということを防ぐためにはそういう考え方を導入していくしかいけないのかなと。地区としても従来通りの委員会を開くこともなかなか難しくなります。会場を広めに、今迄の二倍、三倍の会場を借りなければいけない。ホテルさんのスペースによるとその会場は確保できないこともあろうかと、そうするとやはりそこで出てくるのがZOOM会議です。



もしかするとこの大師さんもZOOMを導入していろいろな会議対応をしているかとおもいますが、それが主流になっていかざるをえないのかなと。期限限定で1、2年の間はそのような対応をしていかなければ大変難しい。ロータリーがパンデミックのまともになってしまったのでは言語道断です。こういう苦難の時でもロータリー会員が互いに知恵を絞り、互いに手を取ってこの苦難を乗り越えていただければ幸かと思っております。本日はこの時代に新しい会員さんになっていただいたということで私は嬉しく思っております。このコロナの前までは前期よりプラス60、70という状況になったのですがコロナの問題で3月から例会がストップして5月の末の状態までまだ数字はでないのですが2000名確保できるかどうかという状態になりました。例年の6月をみますと60~70名、多い時には80名近く退会を迎えなければならないので今年度スタートは1997名、しかしここで60名、70名という会員がやめしまうと1900の下の方の数字で来期スタートせざるをえないのかなという思いをしております。最悪は3桁の退会者が出ないことを祈りながら頑張って行きたいと。こんな時に新会員を迎えられたということはこんなに嬉しいことはないかなと思っております。今日は胸章をつけるのに最後の私の晴れ舞台になるのかなと、そのような気持ちで今日は参画させていただきました。どうもありがとうございます。

第2590地区幹事

鈴木慎二郎様



この大変な時期に例会を素晴らしく仕切っていただき、今日お招きいただきましたことまことにありがとうございます。感謝申し上げます。

後半からはガバナーがおっしゃった通りで自粛継ぐ自粛という形で中止でロータリー活動はなかなかできなかったと思います。でも各クラブさんにおいてはひとしおでご苦労があったと思います。クラブの皆様とどうしてもロータリーとの距離がコロナによって離れていってしまうのではないかとこの恐怖心は私共にもありました。でもふたを開け皆様と話をさせて頂いた中で、ガバナー補佐の皆様は本当にご努力いただき、会長、幹事の皆様努力をしてくださいますししっかりと皆様と距離をつめられてまた復活の例会の日を迎えてらっしゃるというのは今の現状だと思っております。甘いことは言えないと思います。これから第2波、第3波というものがでてくるであろうということも再三テレビ、ラジオでも言われています。この中で、ガバナーも月信でも書いていらっしゃいましたが、今ロータリアンとして自分たちが何をすべきかということをもまず第一に考えていただいて、従業員の方はもとよりご家族も、自分のまわりの方もコロナについて感染しない、感染させない、これを原点に我々起立した行動をとっていかねばいけないのかなと思っております。ロータリアンだよね、さすがだということをお問自答していただきながらこのバッチをつけて行動できればと私自身も思っていますし皆様にも是非ご協力を頂ければと深く思っております。2590地区はこれからまたガバナーのお話の通りまともな例会がこれからできるかどうか、ロータリーの例会の有り様、運営の仕方などいぶ変革をしなければならないという時代に入ると思っています。その中で絶対に変わらないロータリアンらしさだけは根底に必ず押さえておいて行動を進めていければと思います。本当に1年間ご協力頂きありがとうございました。残りの期日もしっかりとつとめさせて頂いて次の年度にバトンをお渡しできればと思っております。

ガバナーへ花束贈呈

牛山裕子ガバナー補佐より轟 淳次ガバナーへ



## 入会式

入会者紹介 横山俊夫増強委員長

青山正彦さん。元々は当クラブのメンバーでした。出会いはPTA関係で皆さんもよくご存知かとおもいますが渡田中学校でPTA会長をされていたときに川崎区連合PTA協議会で私が会長をしたときの総務委員長をやっていたのでそこから舞祭とかいろいろ立ち上げをさせていただきました。

こどものことに関しては、今は仕事もそうですがひじょうに熱心で前回卓話もしていただきましたがそういう意味では皆さんと親しくさせて頂いて、特に教育関係に当クラブは強いのでますますそれに磨きがかかるのかなと思っております。



経歴

1956年11月生まれ

株式会社ユーフォリアファミリー

駒澤大学出身で今は奥様とお二人で住まわれていますが息子さん2人がいて、1人は同じ会社で働いており、もう一人の方は別の役職でがんばってられるということです。2011年に川崎市立富士見中学校の校長をされておりました。その前から私、校長になるかもしれないという話で、それが川崎市内でも少し離れたところなのでしたがまた電話がかかってきて、実は大変近くでお世話になるかも知れないと、富士見中学校だということでもたまたま御縁が深くなり今現在に至っております。現在川崎区PTA協議会OB会で今も長くおつきあいをさせていただいております。これからも仲間としてこの川崎大師ロータリークラブを一緒に盛り立てていってくださると思いますのでよろしくお願ひします。

ネームプレートおよびバッジの授与 轟淳次ガバナー



青山正彦さんより挨拶

ご紹介いただきました青山です。何度か川崎大師ロータリークラブには御縁があり以前は会員としてのおつきあいをいただきましたし、その後も何度か卓話によんでいただきました。また活動を通して皆さんのご支援やご援助をいただきました。今回は御縁をいただきましたあらためて入会という形になりましたので今後ともなおいっそう宜敷お願ひします。



会長より入会歓迎のことば

会長報告 須山文夫会長



①昨日第一グループ新旧会長幹事会が牛山ガバナー補佐と次年度の野中次年度ガバナー補佐（川崎RC）をお迎えして行われました。新しい猪狩年度になりワクワクすることが多いかと思ひます。どうかご期待いただければと思ひます。

②本来招集をかけて理事会を開催しないといけませんが、例会終了後理事メンバーの方はこの例会場にお残りいただきますようお願いいたします。入会の審議をお願いする事となりました。ぜひよろしくお願ひします。

幹事報告 八尋匡彦幹事

①配布物はテーブルにありますのでお持ち下さい。今週配られた物についてご案内します。22020年度地区研修・協議会に代えての冊子

②回覧物 近隣クラブの例会情報、ファイアーサイドミーティングのご案内 6/23 18:00～、次年度の手帳原稿の訂正等（本日締切）



出席報告

森田尊久会員

	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2262回	43	38	26	14	68.42%

スマイルレポート 星野祐治副会長



第2590地区 ガバナー 轟 淳次様（川崎マリーンRC）  
1年間お世話様でした。尚、本日は新会員入会との事おめでとうございます。

第2590地区 地区幹事

鈴木 慎二郎様（川崎マリーンRC）

本日、入会を迎えられました青山正彦様、誠におめでとうございます。これからロータリーと共に長い人生をより楽しみながら進まれます事を心よりお祈り申し上げます。横山増強委員長を初め、クラブの皆様の皆様のご努力により、大輪の花が咲きました事をお慶び申し上げます。

牛山裕子会員

ガバナー、地区幹事最後までお力添え頂きありがとうございます。

宮山光男会長

会長、幹事、副会長、理事、役員の皆様、ご苦労様でした。

横山俊夫会員

青山さん、一緒に活動できる事、楽しみにしていました。

星野祐治会員

昨日次年度担当のローターアクトの例会に参加しました。それもリモート会議で大変良かったです。

猪狩佳亮会員

青山さん、ご入会心からお待ちしておりました！！一緒に楽しみながら、また色々とお指導下さい。

八尋匡彦幹事

青山さん、入会おめでとうございます。下の名前が同じ「マサヒコ」なので、勝手に親近感を感じています。末永くよろしくお祈りします。

轟ガバナー、鈴木地区幹事、昨日の会長幹事会に続き、お時間を頂き、ありがとうございます。23時間ぶりの再会に心がおどります。本日は大師の例会をお楽しみ下さい。

須山文夫会長

1. 青山さん入会おめでとうございます。
2. 轟ガバナー、鈴木地区幹事1年間ご指導ありがとうございました。また連日ご多忙の中お出ましありがとうございます。

本日のニコニコのテーマ

「副会長、理事役員の皆様、1年間お疲れ様でした。そしてありがとうございます。」

竹中裕彦会員、松井昭三会員、須山文夫会長  
小林勇次会員、野澤隆幸会員、鈴木昇二会員  
秦 琢二会員、布川 浩会員、大谷 茂会員  
遠藤悦弘会員、伊藤佳子会員、磯田 稔会員  
牛山裕子会員 合計37,000円

委員会報告

●地区ローターアクト委員会 布川浩委員

本年度 地区ローターアクト最後の行事のお知らせです。本来であれば卒会式が行われる予定でしたが、コロナウイルスの影響で実施できませんでした。卒会式に替わるものとして地区報告会をオンラインで行います。日時は6/21(日)13:00～です。登録しめ切りは明日6/18なので急いで登録して下さい。登録は会員各自による地区ローターアクトへの登録が必要です。登録方法等詳細は事務局経由で皆様に配信します。よろしくお祈りします。

理事・役員による退任挨拶

職業奉仕委員会 水口 衛委員長



職業奉仕委員長を務めさせて頂きました。今年度職業奉仕委員会は、10月16日水曜日に移動例会という形で実施させて頂きました。内容は等々力アリーナ見学としてプロバスケットのBリーグの公式観戦を行わせて頂きました。台風15号の大きな被害が出た影響でアリーナの試合が行われる直前までやるかやらないかがわからない中、岩井会員がいろいろお手伝いいただき当日を迎えることができました。18時からの移動例会になりました。参加して頂いたメンバーはもちろん、他クラブから川崎南RCの百瀬会員がビジターとしてご夫婦で参加されました。招待者として川崎大師ローターアクトクラブの会長、青少年交換学生のテオ君が参加していただきました。プロバスケケットボールの試合というのも初めて観戦することができ18時にアリーナに集ってすぐに試合が始まるのかと思いきや1時間以上練習なり何なりで見学したあとに試合ということで終了したのは10時過ぎでした。皆さん長い間お疲れになったかと思うのですがプロバスケケットボール、本来であればもっと綺麗な状態で観戦ができるという事でしたが台風で等々力アリーナは水没、水があがってしまいコート自体が特設コートということでその日に間に合わせるように徹夜で設営していただいた関係者の方々にも御礼がいたいと思いましたが、当日御礼が言えていないので私は後日ご挨拶にうかがって担当の方に御礼を伝えてきました。この1年間当委員会にご協力頂きました会員の皆様、コロナの影響があり年明け何もできなかったこと、これに関しては次年度同じ職業奉仕委員会をやっていただける委員長の方に引継ぎさせて頂き今年度の活動報告とさせて頂きたく思います。ご協力頂きました会員の皆様1年間ありがとうございました。

社会奉仕委員会 竹中裕彦委員長

本年度社会奉仕を担当させて頂きました。青山さんお帰りなさい。また野球や学校関係含めて一緒に楽しんでい

ければと思います。改めてよろしく申し上げます。

本年度は会長指針であるロータリーは人生道場～入りて学び出でて奉仕せよ～に基づき活動いたしました。例年活用させて頂いておりますロータリー財団地区補助金事業では南三陸の中学生へ音楽を通じた心の復興プロジェクトということで約32万円の補助金を受け総額40万円のプランで南三陸町立歌津中学校にシンセサイザースタンド、志津川中学校にシンセサイザートロンボーンを寄贈しております。本来でしたら財団の趣旨に則って寄贈だけではなく地元の中学生と一緒に交流をしたり、地元の情報を持ち帰ったりする活動をする予定でしたがこのコロナウイルスにより移動できないということで残念ながら贈呈だけに終わっております。立派な感謝状はいただいております。恒例になっております人間尊重委員会の献血です。こちらは大崎委員長を中心に1月4日大師駅前献血推進活動をしています。私は帰省中で参加出来ませんでしたが、寒い中ご協力頂きました皆様方本当にありがとうございました。この献血の御礼に大谷堂さんのわらび餅を準備させて頂きました。ロータリーシールを貼って頂いたり再度梱包し直すなどお手数をお掛け致しましたがご協力頂きましてありがとうございました。地域発展環境保全委員会におきましては安藤委員長を中心に殿町小学校と打合せを進めてまいりました。2月15日に事業移管先の大師中学校区地域教育会主催の多摩川土手清掃に参加しています。130名くらいの児童、生徒の参加がありしっかりと多摩川土手を清掃できております。殿町小学校とは5年生の環境ポスター貼りの打合せも進めておりましたが、コロナの影響で学校行事が変更になり実行できませんでした。このポスター貼りの打合せの際に池谷校長先生等々と学校と話をしており多摩川の土手の桜が主幹が当クラブではなくなっていること、従来の目的の一つでありましたペンチとか針金を安全に使う、取り扱い方を子どもたちに伝えていきたいと思いますという方向性ではなくなったこと、ビニール紐でとめていますので風にあおられ逆に景観を損ねているかもしれないという話をさせて頂きポスター貼りについてはこれから見直していきましょうという打合せをさせて頂いております。ただ単になくなってしまいうのもクラブの事業としてさみしいですからさらに打合せをして子どもたちもしくは地域のために何かやっていたいことがあれば話合っていきたいと思います。以上が従来の社会奉仕委員会としての報告です。

コロナの話をさせて頂きたいと思うのですが、日本の社会を多方面から見直す起爆剤、良い意味で考えると起爆剤になっております。うちのクラブの社会奉仕事業についてもそうでないのかなと担当者としてしております。拡大感染が伝えられている時期、その状況下で先ほど地区副幹事もおっしゃいましたがひとりのロータリアンとしてこんな時だからこそ何か地域にできるのではないかと、少しでもできることはないかと？とお考えになられたかたはおおかつたのではないかと思います。ところが一方でステイホームということですから家にいることが

感染拡大防止に繋がるという面もあり私は夜風呂に入りながら何かできないかなというジレンマに陥りました。うちのクラブの状況を見たときに地元の医療関係や社会福祉関係など介護施設などの情報が具体的にない。一般論ではマスクはそろそろ足りているよとかという話がありますがどこの施設で何が足りないよという情報が入ってこないのが今のクラブの状況なのかなと感じてしまいます。これは増強を含めたところでうちのメンバーに医療関係のメンバーがいないということにも起因しているのかとも思います。

昨日の新旧会長幹事会がありました。幸ロータリークラブさんはメンバーの中に6人医療関係の方がいらっしゃって地区で準備したシールドをすぐに活用できたという話をされていて、そういう面では出遅れているということを感じたのが私の正直な心境です。こういうことは単年でどうこうというのも難しい話ですからこれからの川崎大師ロータリークラブ、川崎大師という名前がついているクラブとして地域奉仕、社会活動をどうやっていくかという考えるひとつの起爆剤になったのかなというふうにも捉えています。いろいろな新しい体験をさせていただいた1年でございました。各事業の小委員長さん、委員さんの参画をはじめ会員皆様のご協力をいただきました。この場をお借りしまして御礼を申し上げます。ありがとうございます。

青少年奉仕委員会 布川 浩委員長

本年度、青少年奉仕委員会は川崎大師ローターアクトクラブへの支援を中心に活動していきました。

7月は川崎大師平間寺境内にて献血活動を行い、地区内他クラブのアクターも多数参加して順調にスタートが切れました。

9月は新横浜ローターアクトクラブと合同で川崎競馬場内にて懇親バーベキューを実施。こちらも新横浜ロータリークラブの皆様や地区内他クラブのアクターも多数参加して大盛況の例会でした。

また、10月の例会では地区ローターアクト代表の公式訪問時に、当クラブ須山会長による卓話で東門前の事務局に総勢23名が集まり、こちらも大盛況の例会でした。

11月には、当クラブ牛山会員の伊勢佐木町のゲストルームをお借りして国際料理大会を実施し、マレーシア料理の試食を中心とした国際色あふれる例会でした。牛山会員、場所や食器等のご協力ありがとうございました。

12月は横浜南・新横浜両ローターアクトクラブと合同で忘年会を実施し、各提唱ロータリアンも多数参加いただき、にぎやかな交流会となりました。

1月は川崎大師駅前前で当ロータリークラブと合同で献血活動を実施しました。会長・幹事の着ぐるみで多くの献血参加者を集めることができました。大崎会員ご協力ありがとうございました。



2月は当クラブ鈴木昇二会員による「陶芸教室」を開催しました。こちらも定員10名を大きく上回る参加者がいて、見学に回る参加者もいる程の大盛況の例会でした。3月以後は新型コロナウイルスの影響によりしばらく活動休止の状態が続き、1年間通しての活動ができなかったことは非常に残念です。

ただし5月26日に川崎大師ローターアクトクラブ初となるオンライン例会が実現し、厳しい状況の中で新たな例会の形式ができたことは今後につながっていくと思います。

次年度も活動計画は状況により流動的になる可能性があります。通常例会・オンライン例会にかかわらず皆様の積極的なご支援をお願い申し上げます。

親睦活動委員会報告 秦 琢二委員長

本年度、親睦活動委員長として、一年間一応無事に務められましたこと、会長幹事を始め、会員の皆様、そして、横山、竹中、岩井PPに無理矢理ご協力を頂きましたこと、深謝いたします。

7月に暑気払い移動例会からはじまり。11月に女性津軽三味線奏者の北村姉妹を迎えての3クラブ移動例会若い女性奏者とお酒も手伝ったおかげか、CDが予想以上に売れて事務局は喜んでおりました。12月の家族会では、岩井PPと閉塞感をぶっ飛ばすつもりで、予算ギリギリまで使って、出席者が一人増えたら、確実に赤になってしまうところまで、おこなわせていただきました。だまって見守っていただきました、会長・幹事のふところの広さに感謝です。本年2月の創立記念例会も殿町の東急REIホテルにて、無事におこなわせていただきました。概ね会員の皆様にご満足いただけたかと思っています。これ以降お花見移動例会、一泊移動例会の予算組みもしておりましたが、全て中止になってしまったことは、皆様ご承知の通りです。本年度、様々な事情で委員会活動の殆どを岩井PPにお願いしてしまいましたこと、反省するとともに、感謝申し上げます。

会場監督 小林勇次 S A A



年度初めに円滑な例会と、楽しい例会ということを目指して掲げてやってまいりました。自分なりにそれは出来たのではないかと考えております。やっているうちにいろいろなことが見えてきました。1番感じたことはお弁当、食品ロスです。欠席者がいるとお弁当は残ります。信徒課の藤原さんにききますとこれはもう廃棄するしかないということなので、私は職業上、ひじょうに無駄でもったいたくないなど、かといってお弁当の数をピッタリ把握することも出来ず、そういう状況が続きました。50歳を過ぎますとお弁当を2つも食べられませんので若い八尋幹事や猪狩エレクトにご協力いただきました。少しでもお弁当の廃棄がなくなるようにつとめてまいりました。これは自分なりに頑張った後から気がついたことでしたが、良かったなと思っています。例会の運営はだいたい毎週同じ事をやるのでやっているうちにそれほど変化はないのですがもう一つ感じたことが皆さんが楽しみにしているお弁当だと思います。そのお弁当をいかに飽きないようなものを提供できるかということで独断と偏見で私が、私は鶏肉が嫌いなので私が出ているときは鶏肉がでなかったのですが、岩井会員がサバの味噌煮が嫌いということで、鶏肉とサバは出なかったと思います。そういうことも考えながら最後は卓話をしてくれる方などにモチベーションをたもっていただくために次週のお弁当をその方に決めて頂くように最後の頃はいたしました。それはそれで良かったのではないかと自分なりに自負しております。このように1年間やってこられたのも皆様のご協力の賜物です。1年間ご協力ありがとうございました。

副会長 星野祐治副会長



本年度、副会長を務めさせて頂き、須山会長、八尋幹事をはじめ、各理事の皆さん並びに会員の皆様のご協力のおかげで、無事に任期を終えることが出来ました。実は昨年第一例会の日に事件は起きたのです。須山年度船出の日、意気揚々と例会場に来たところ、本年度は皆さまもご承知の通り、石渡副会長と二人体制でお受けしましたが、そこで何なんと最初の挨拶前に石渡副会長から、「ロータリーを辞める」と衝撃的な発言があったのです。私はうろたえるばかりで、事情を呑み込めずに、八尋幹事に直ぐ対応をお願いした次第です。奥様の入院、自身の病気等、事情は分かりますが、副会長2人体制は初日より崩壊して波瀾万丈の一年が始まったのです。皆様ご承知の通り本年度はコロナ渦により3月例会より6月初旬の例会まで休会が続き、何と約年間の4分の1が休会でした。特に予定しておりました3月11日の例会では会長不在のため会長代行もお願いされておりました。東日本大震災よりちょうど9年の日にかわさきし総務課企画局危機管理課の八木部長様に卓話をお願いして、現状の川崎市の危機管理の対応等の現状のお話が聞けなかったのが心残りです。そこで、提案と致しまして、現在コロナ渦の対応が後手後手の現状を踏まえて、川崎大師ロータリークラブとしても危機管理対応への早急のシステム作りをしなければいけない時期に来ているのではないのでしょうか。本年度副会長の職務及び計画をすべて遂行することはできませんでしたが一年を振り返ると、実に実りあるロータリー活動が出来たと思います。須山会長にご指名頂いたことに感謝と、会員の皆さまに多大なるご協力を頂き厚く御礼を申し上げます。長いようで短い一年でした。又大変思い出に残る一年間になりました。本当に有難う御座いました。

総評 須山文夫会長

今日は水口会員、竹中会員、布川会員、秦会員、小林会員、星野副会長皆さんの1年間のことを総括して頂きました。

このように頼りない会長で、会長が乗る船は泥船だと、私自身でいって、理事の皆まにしっかりと船を作って頂いて帰ってくる時には屋形船で帰ってこようということでしたが、屋形船よりもっと立派な船で帰ってこられそうな状況になりました。本当にありがとうございました。私も卓話でバングラデッシュで渡邊まやさんという方の卓話をすごく楽しみにしていて、皆さまにご紹介をさせていただきたいと思っていました。星野副会長にも卓話ができなかったとか、プログラムを考えて頂いたり、皆さまにもプログラムを考えて頂いたりしたのがひじょうに残念なことになってしまいましたが、皆さまのご協力があった、あと半月くらいで終りそうなかんじになりました。ほんとうにありがとうございました。本日の例会を閉会させていただきます。

●閉会宣言並びに点鐘 須山文夫会長

日時：令和2年7月1日(水)は

2020-21年度第1回 通算2264回

◇会長・幹事就任挨拶



船山 佳則／布川 浩／秦 琢二